

バスハイク・バスでの移動について

【注意点】

(1) 参加者の検温と健康確認の実施

- ・受付時に非接触体温計による検温と健康確認を行います。
 - ・一日の企画となる場合は、後半に再度検温と健康確認を行います。
- ※イベント開始前 37.0 度以上の発熱やせきやのどの痛みなど感染を疑われる症状のある場合は、参加を控えていただきます。また、開始後に感染を疑われる症状がある場合はその時点で離団していただきます。また、参加者は健康観察を継続します。



(2) 乗降時の手指の消毒とマスク着用

- ・バス乗降時は手指の消毒を行います。
- ・乗車中はマスクを常時着用します。
- ・咳エチケットを励行します。
- ・大声での会話やカラオケは禁止とします。
- ・マイクは使用前後に消毒用アルコールを浸した不織布などで拭き取ります。



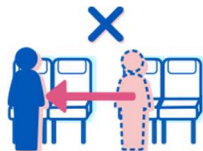
(3) バス車中での食事の禁止

- ・車中での飲酒、食事は禁止とします。
- ・水分摂取はこれまで通り可とします。



(4) 座席の移動について

- ・コロナ感染症防止対策の一環として、座席の移動は行いません。
- ※観光庁、日本旅行業協会からの通達（2020年11月現在）を参照してください。



(5) ゴミの回収

- ・車内で発生したゴミは乗務員、添乗員の感染予防のためご自身で持ちかえります。



(6) 施設の利用

- 手指消毒液を設置している施設を利用し、備品やトイレなどの利用前後にはしっかりと手洗い・手指消毒を行います。
- 飲食店を利用するときは、換気など感染対策に配慮している店舗を利用しましょう。

(7) バス会社の感染防止状況

- バス車内の消毒、物品等を確認します。
運行前にバス車内の除菌や手指消毒液等の準備状況等
- 乗務員・添乗員の健康と感染防止対策の確認をします。
運行前の体温・健康状態
手洗い励行、常時マスク着用
- 車内換気状況の確認をします。
バス運行中は外気導入運行（車内の空気を入れ替え運行）
90分に1回を目安に休憩を取り、休憩時に強制換気による車内の空気入れ替え

*「新しい旅のエチケット」（協力：国土交通省・観光庁）などを参考にしてください。

食事の提供・活動中の飲食について

- (1) 食事は会話をしない黙食（会話はマスク着用）・短時間とします。
- (2) 人数や部屋の広さに留意し3密を回避します。
- (3) テーブル席では対面を避け、適宜アクリル板等も使用します。
- (4) 野外でも十分な間隔（1 m以上）をとります。
- (5) ご家庭でもお店でもエアコン使用中も換気扇や窓開けによる換気を徹底します。